

9 地域貢献活動意欲、健康状態、余暇時間と地域の支え合い活動等との相関

3項目（①地域貢献活動意欲、②健康状態、③余暇時間（平日、休日）の有無）について、次のとおり分類した。

【分類方法】

項目	あり（又は良い）	なし（又は良くない）
活動意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・してみたい ・機会や情報があればしてみたい ・仲間がいればしてみたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性は感じるがしてみたいとは思わない ・してみたいとは思わない
健康状態	非常に良好、ほぼ良好、普通	あまり良くない、良くない
余暇時間	4時間以上8時間未満	4時間未満

次に、健康状態が良好又は普通と回答した人のみを対象とし、活動意欲の有無及び余暇時間の有無により、平日、休日別に4つに区分した。

4区分（下表の網掛け部分）と地域の支え合い活動を進めるために大切な条件、支援が必要とする人にできること及び行政への要望との相関関係について、集計・分析を行った。

【集計・分析対象者数等】

<平日>

意欲	健康状態	余暇時間	人数（割合）	状態
あり	良い	あり	304人(23.1%)	地域活動が可能な人
		なし	322人(24.5%)	時間ができれば活動が可能な人
	良くない	あり	36人(2.7%)	
		なし	35人(2.7%)	
なし	良い	あり	133人(10.1%)	意識が変われば活動が可能な人
		なし	158人(12.0%)	時間ができ意識変化が必要な人
	良くない	あり	51人(3.9%)	
		なし	26人(2.0%)	

<休日>

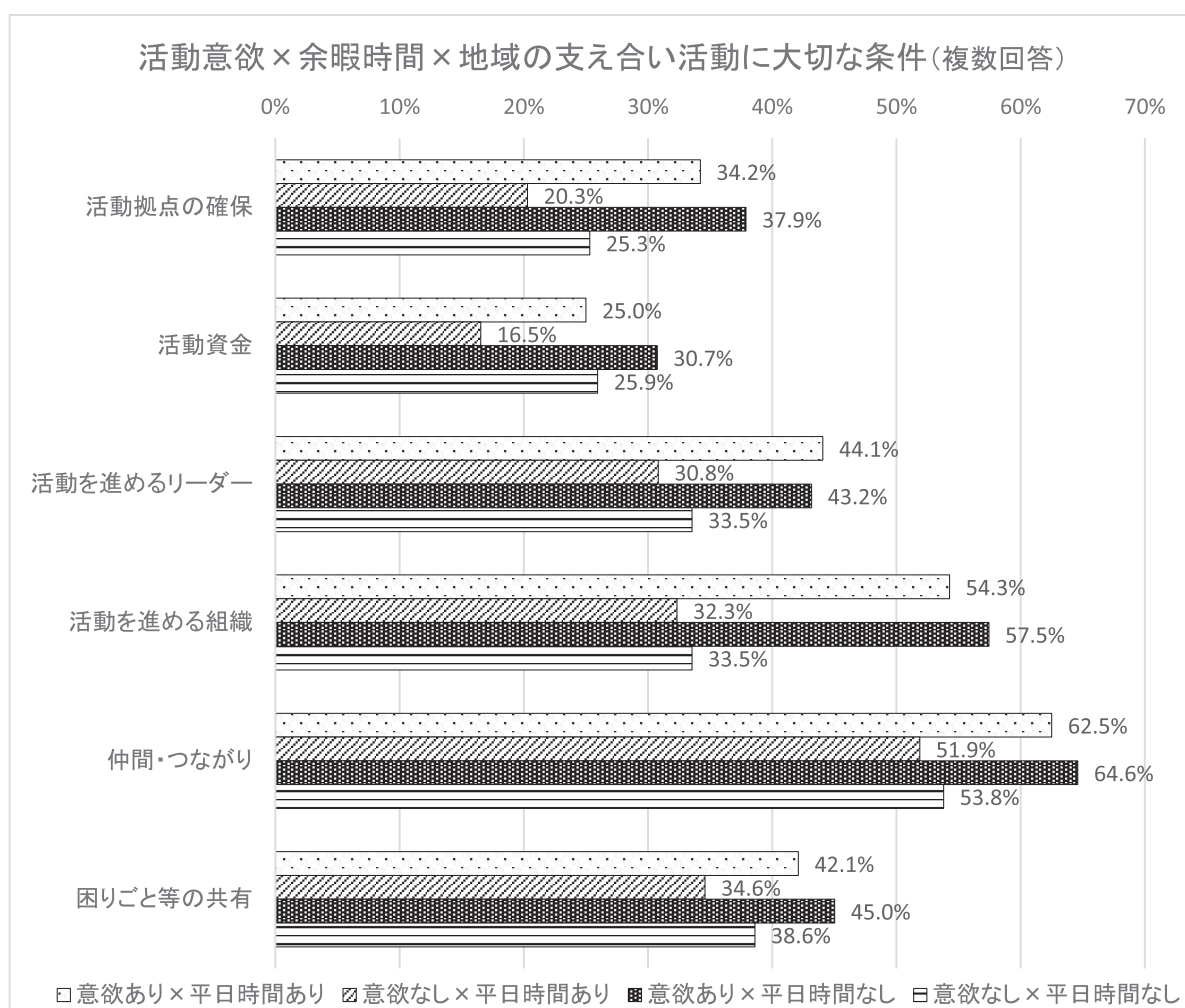
意欲	健康状態	余暇時間	人数（割合）	状態
あり	良い	あり	510人(38.8%)	地域活動が可能な人
		なし	115人(8.8%)	時間ができれば活動が可能な人
	良くない	あり	55人(4.2%)	
		なし	16人(1.2%)	
なし	良い	あり	248人(18.9%)	意識が変われば活動が可能な人
		なし	46人(3.5%)	時間ができ意識変化が必要な人
	良くない	あり	58人(4.4%)	
		なし	19人(1.4%)	

調査結果のポイント

- 活動意欲や余暇時間の有無に関わらず、地域の支え合い活動に大切な条件として「仲間・つながり」を挙げた人が最も多い。
- 活動意欲や余暇時間の有無に関わらず、支援が必要な人にあなたができることとして「支援を必要とする人・家族への声掛け」を挙げた人が最も多い。
- 活動意欲や余暇時間の有無に関わらず、行政への要望は「情報をもっと提供する」が最も多い。

【活動意欲×健康良×余暇時間（平日、休日別）×地域の支え合いに大切な条件】

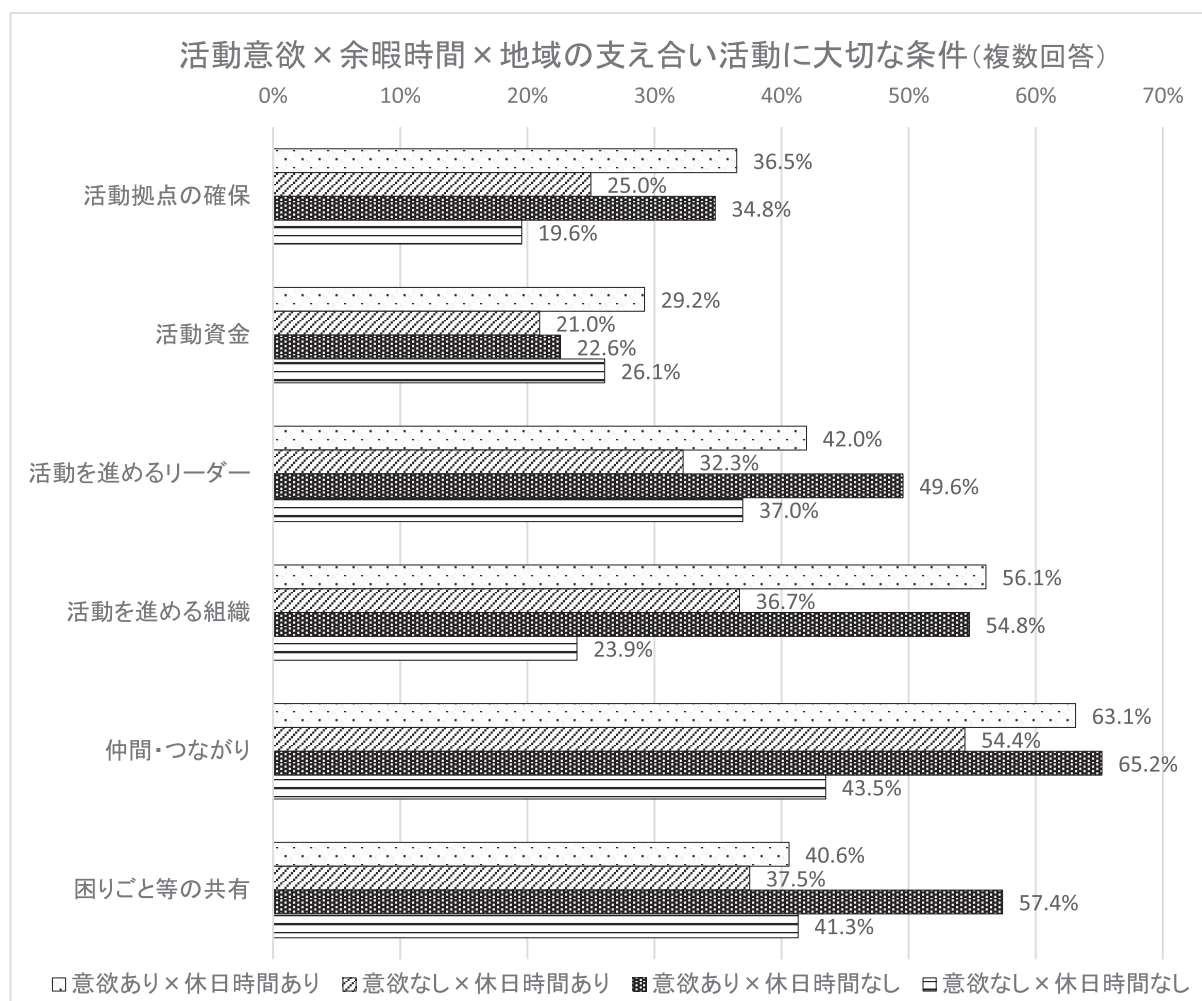
<平日>



- 活動意欲や平日の余暇時間の有無に関わらず、地域の支え合い活動に大切な条件として「仲間・つながり」を挙げた人が最も多い。
- すべての項目において、意欲のある人の方がいない人より大切な条件として挙げた人の割合が高い。
- 意欲の有無による差が大きい項目は、「活動を進める組織」であり、平日余暇時間がない人は、意欲のある人 57.5%に対し、意欲のない人は 33.5%と 24.0 ポイントの差であり、平日余暇時間がある人は、意欲のある人 54.3%、意欲のない人 32.3%と、差が 22.0 ポイントとなっている。

- ・意欲の有無による差が小さいのは、「活動資金」の平日余暇時間のない人であり、意欲のある人 30.7%に対し、意欲のない人 25.9%と、その差は 4.8 ポイントとなっている。次いで、「困りごと等の共有」の平日余暇時間のない人で、意欲のある人 45.0%、意欲のない人 38.6%と、差が 6.4 ポイントとなっている。
- ・意欲の有無に比べ、平日余暇時間の有無による差は小さくなっており、差が最も大きいものでも、「活動資金」の意欲のない人であり、時間のある人 16.5%に対し、時間のない人 25.9%と、その差は 9.4 ポイントとなっている。
- ・意欲があり平日余暇時間がない人が最も高くなった項目は、「活動拠点の確保」など 5 項目に上り、4 区分の中で最も項目数が多い。

<休日>

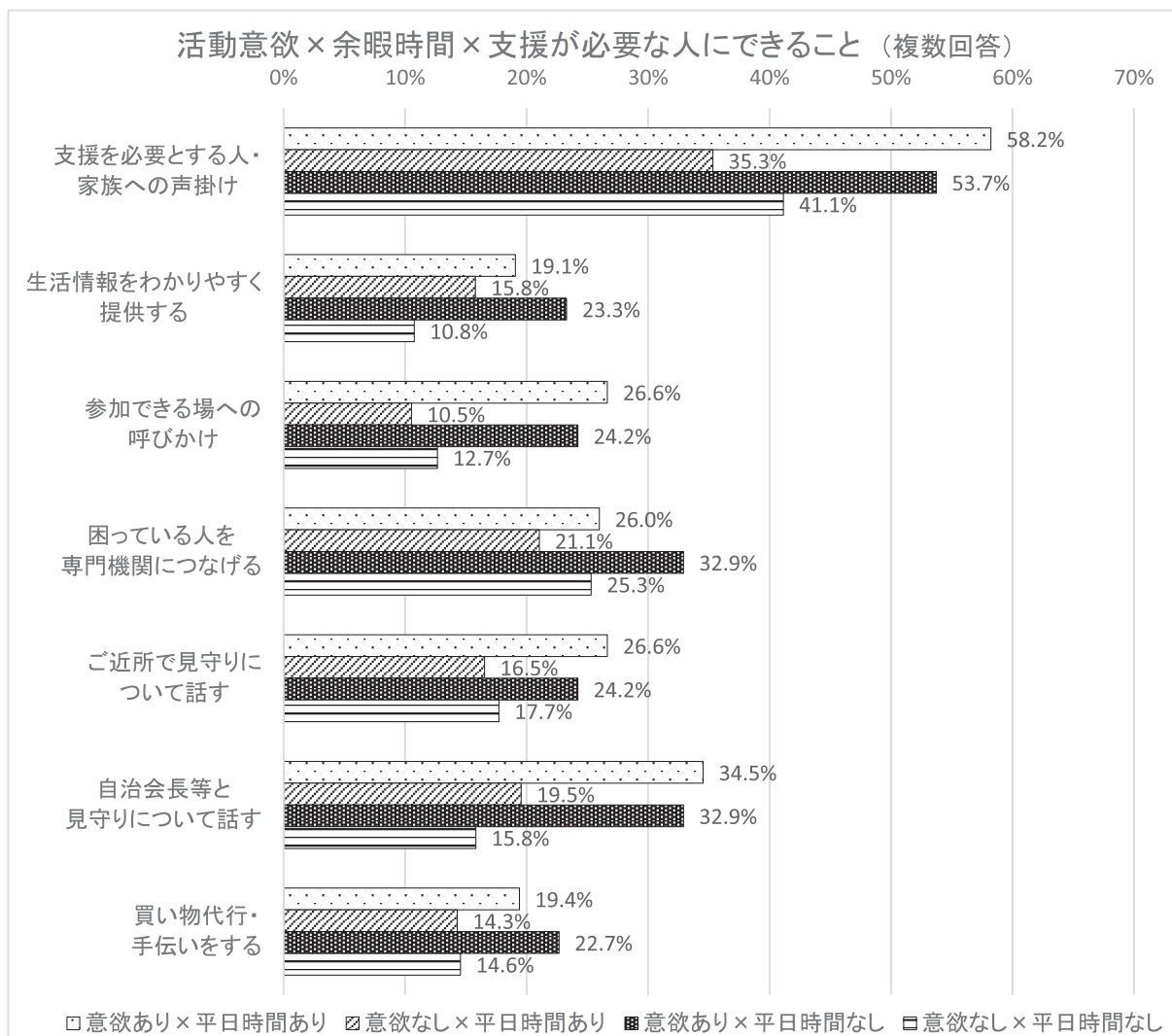


- ・活動意欲や休日の余暇時間の有無に関わらず、地域の支え合い活動に大切な条件として「仲間・つながり」を挙げた人が最も多い。
- ・「活動拠点の確保」、「活動を進めるリーダー」、「活動を進める組織」など、多くの項目において、意欲のある人の方がいない人より大切な条件として挙げた人の割合が高い。
- ・ただし、「活動資金」の休日余暇時間がない人は逆転しており、意欲のない人 26.1%、意欲のある人 22.6%と、意欲のない人の方が 3.5 ポイント高くなっている。

- 意欲の有無による差が大きい項目は、「活動を進める組織」の休日余暇時間のない人であり、意欲のある人 54.8%に対し、意欲のない人 23.9%と 30.9 ポイントの差となっている。次いで、「仲間・つながり」の休日余暇時間のない人であり、意欲のある人 65.2%、意欲のない人 43.5%との差は 21.7 ポイントとなっている。
- 差が小さいのは、「困りごと等の共有」の休日余暇時間のある人であり、意欲のある人 40.6%と意欲のない人 37.5%の差は 3.1 ポイントとなっている。
- また、休日余暇時間の有無による差が最も大きいものは、「困りごと等の共有」の意欲のある人であり、時間のある人 40.6%に対し、時間のない人 57.4%と、16.8 ポイントの差となっている。
- 「困りごと等の共有」については、意欲があり休日余暇時間がない人が 57.4%と、他の 3 区分に比べ 16.1~19.9 ポイント高くなっている。

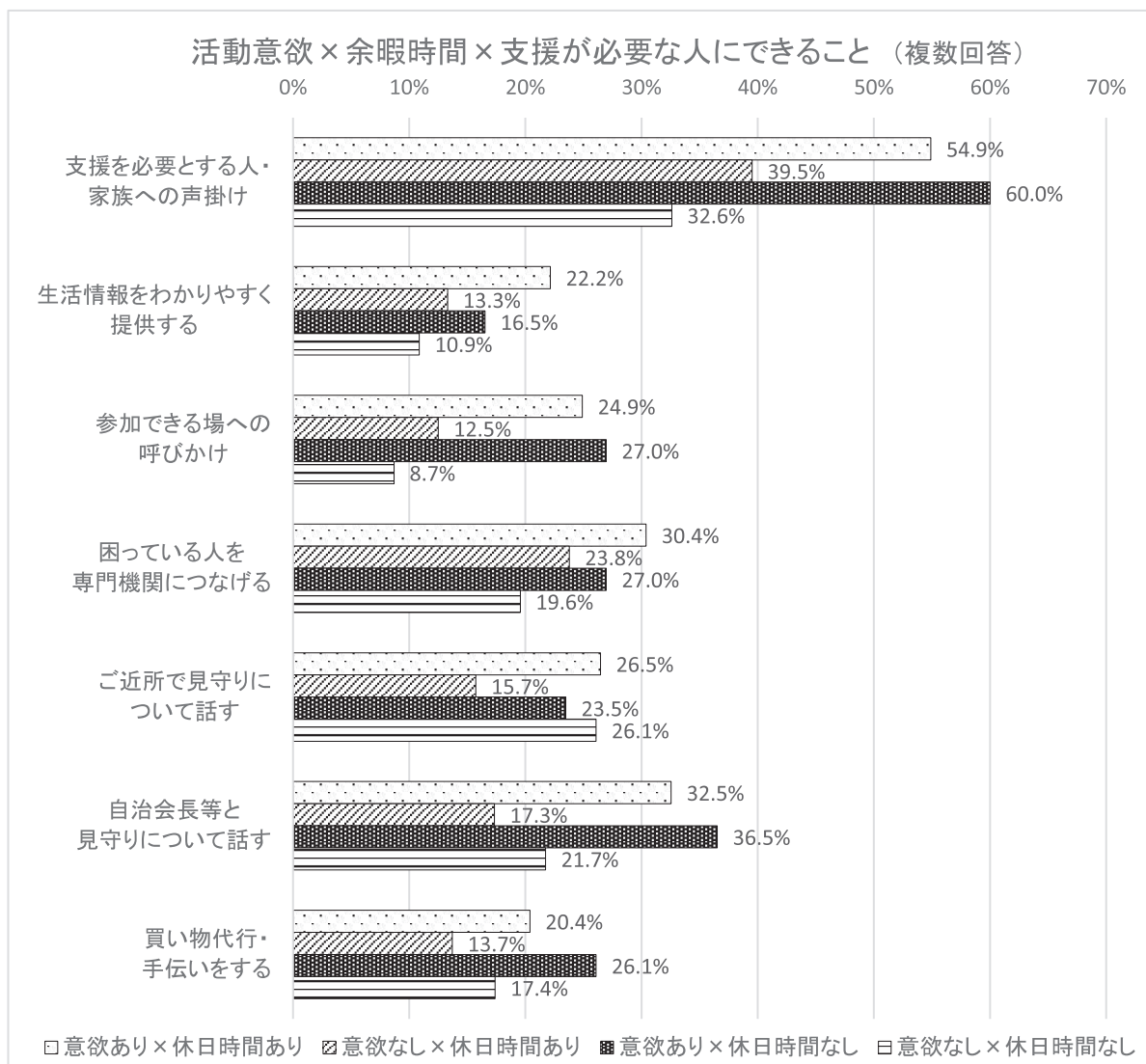
【活動意欲×健康良×余暇時間（平日、休日別）×支援が必要な人を地域で支えるためにあなたができること】

<平日>



- ・活動意欲や平日の余暇時間の有無に関わらず、支援が必要な人にあなたができることとして「支援を必要とする人・家族への声掛け」を挙げた人が最も多い。
- ・すべての項目において、意欲のある人の方がいない人よりできることとして挙げた人の割合が高い。
- ・意欲の有無による差が大きいのは、「支援を必要とする人・家族への声掛け」の平日余暇時間がある人であり、意欲のある人 58.2%に対し、意欲のない人は 35.3%と 22.9 ポイントの差となっている。次いで、「自治会長等と見守りについて話す」の平日余暇時間のない人であり、意欲のある人 32.9%、意欲のない人 15.8%との差が 17.1 ポイントとなっている。
- ・意欲の有無による差が小さいのは、「生活情報を分かりやすく提供する」の平日余暇時間のある人であり、意欲のある人 19.1%に対し、意欲のない人 15.8%と、その差は 3.3 ポイントとなっている。
- ・意欲の有無に比べ、平日余暇時間の有無による差は小さくなっており、差が最も大きいものでも、「困っている人を専門機関につなげる」の意欲のある人であり、時間のある人 26.0%、時間のない人 32.9%と、その差は 6.9 ポイントとなっている。

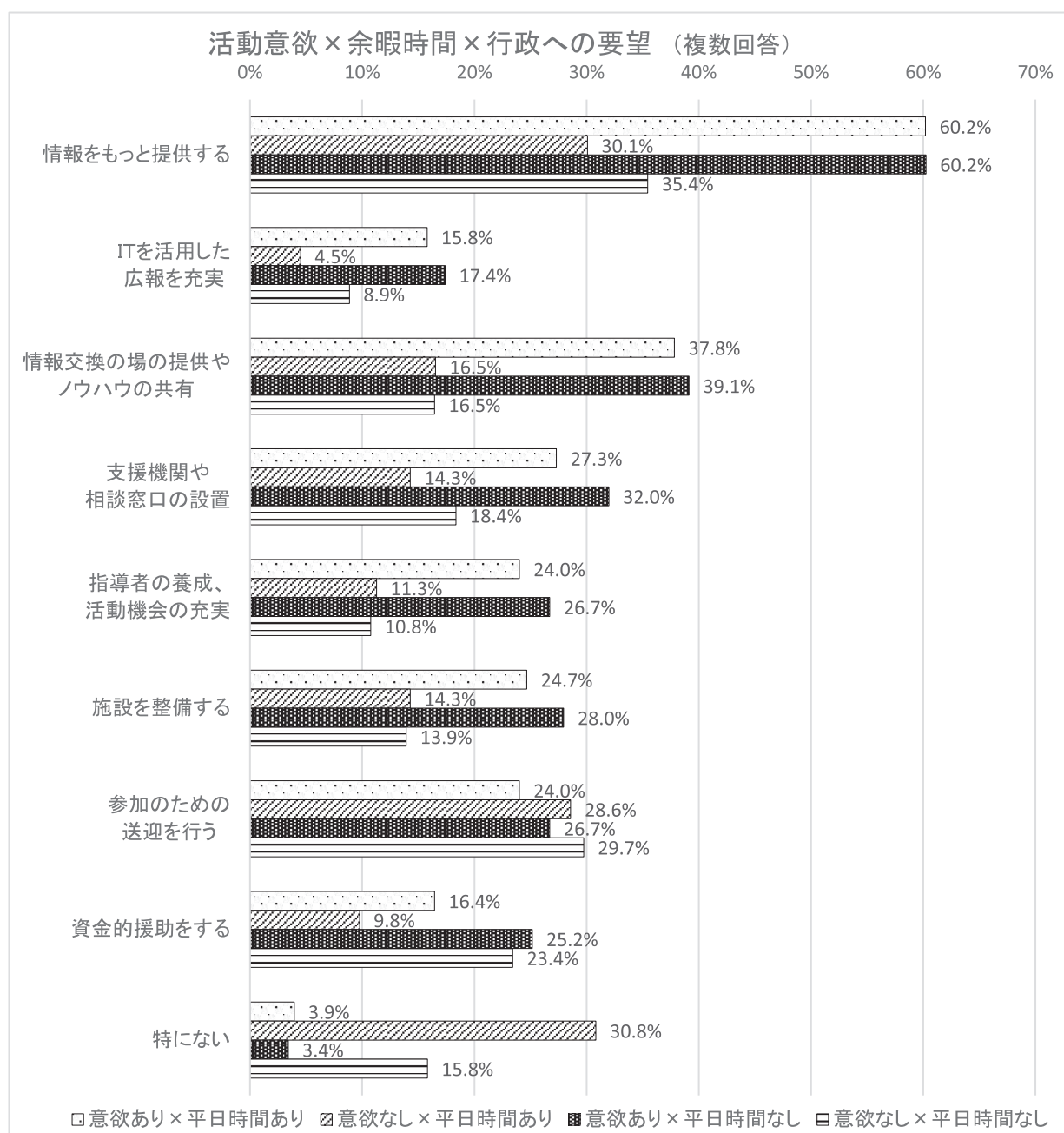
<休日>



- ・活動意欲や休日の余暇時間の有無に関わらず、支援が必要な人にあなたができることとして「支援を必要とする人・家族への声掛け」を挙げた人が最も多い。
- ・「支援を必要とする人・家族への声掛け」、「参加できる場への呼びかけ」、「自治会長等と見守りについて話す」など、多くの項目について、意欲のある人の方がいない人より支援が必要な人にあなたができることとして挙げた人の割合が高い。
- ・ただし、「ご近所で見守りについて話す」の休日余暇時間がない人については、意欲のない人 26.1%、意欲のある人 23.5%と、あなたができることとして挙げた人の割合が意欲のない人の方が 2.6 ポイント高くなっている。
- ・意欲の有無による差が大きいのは、「支援を必要とする人・家族への声掛け」の休日余暇時間がない人であり、意欲のある人 60.0%に対し、意欲のない人は 32.6%と 27.4 ポイントの差となっている。次いで、「参加できる場への呼びかけ」の休日余暇時間のない人であり、意欲のある人 27.0%、意欲のない人 8.7%との差が 18.3 ポイントとなっている。
- ・意欲の有無に比べて休日余暇時間の有無による差は小さくなっており、最も大きいものでも、「ご近所で見守りについて話す」の意欲のない人であり、時間のない人 26.1%、時間のある人 15.7%と、その差は 10.4 ポイントとなっている。

【活動意欲×健康良×余暇時間（平日、休日別）×行政への要望】

<平日>

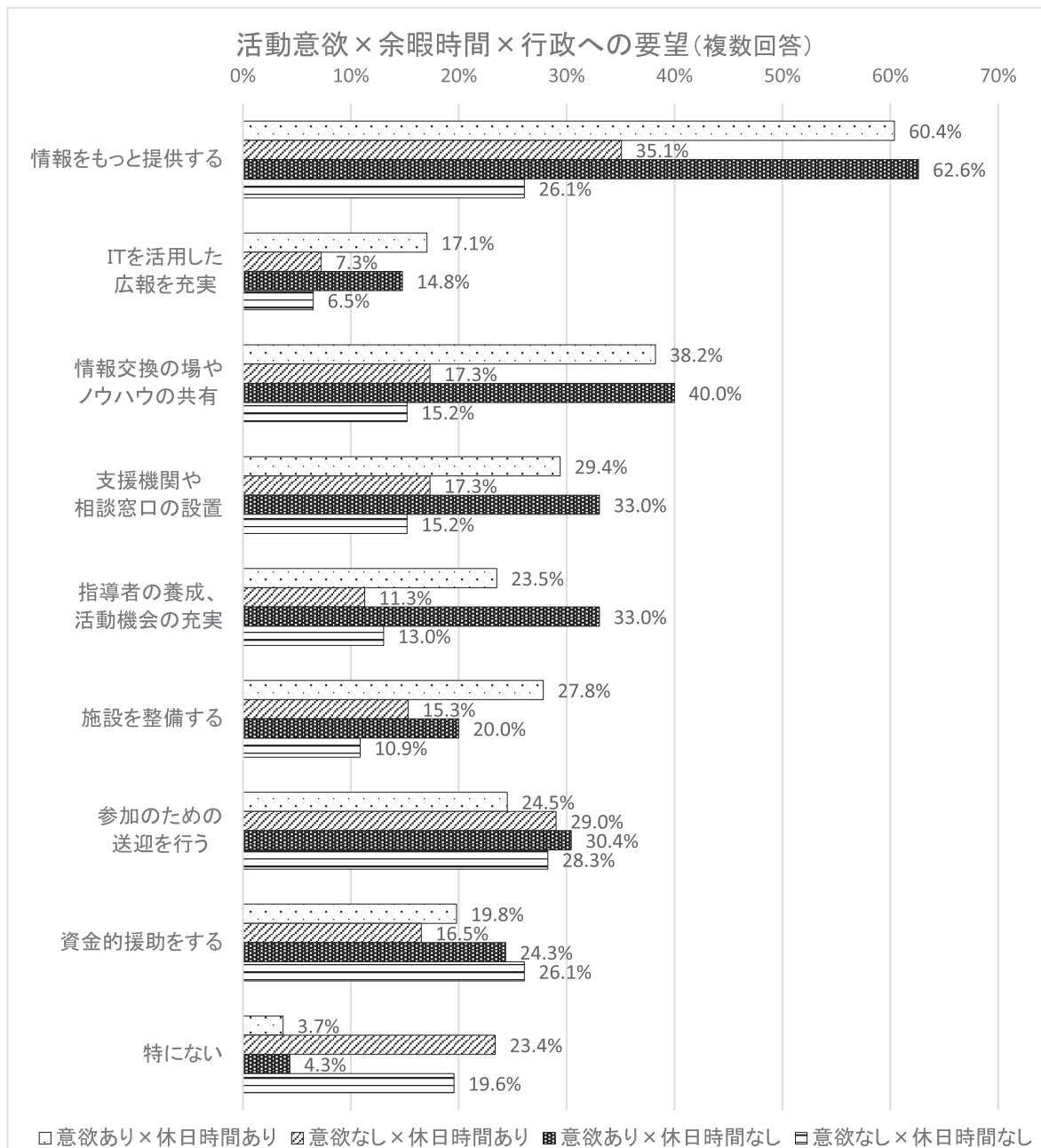


- ・活動意欲や平日の余暇時間の有無に関わらず、行政への要望として「情報をもっと提供する」を挙げた人が最も多い（「特にない」を除く）。
- ・「情報をもっと提供する」、「情報交換の場の提供やノウハウの共有」、「支援機関や相談窓口の設置」など、多くの項目において、意欲のある人の方が意欲のない人より行政への要望として挙げた人の割合が高い。
- ・ただし、「参加のための送迎を行う」については、余暇時間の有無に関わらず、意欲のない人の方が意欲のある人より高くなっており、平日余暇時間のある人は、意欲のない人28.6%、意欲のある人24.0%とその差は4.6ポイントとなっており、平日余暇時間のない人は、意欲のない人29.7%、意欲のある人26.7%とその差は3.0ポイントとなっている。
- ・意欲の有無による差が最も大きいのは、「情報をもっと提供する」であり、平日余暇

時間がある人は、意欲のある人 60.2%、意欲のない人 30.1%との差 30.1 ポイントとなっている。次いで、平日余暇時間のない人であり、意欲のある人 60.2%、ない人 35.4%との差は 24.8 ポイントとなっている。

- ・「資金的援助をする」については、意欲があり平日余暇時間がない人 25.2%が最も高く、次いで意欲がなく平日余暇時間がない人 23.4%となっており、平日余暇時間がない人が時間がある人を上回っている。

<休日>



- ・平日余暇時間の有無と同様、休日余暇時間の有無の区分においても、全般的には、意欲のある人の方が休日余暇時間がない人より行政への要望として挙げた項目が多い。
- ・行政への要望が最も多かった項目は、3つの区分で「情報をもっと提供する」であり、意欲があり休日余暇時間がある人 60.4%、意欲があり休日余暇時間がない人 62.6%、意欲がなく休日余暇時間がある人 35.1%となっている。

意欲がなく休日余暇時間がない人が行政への要望として最も多かったのは、「参加のための送迎を行う」の28.3%となっている。

- 意欲の有無による差が最も大きいのは、「情報をもっと提供する」であり、休日余暇時間がない人は、意欲のある人62.6%、意欲のない人26.1%と、その差は36.5ポイントとなっている。次いで、休日余暇時間のある人であり、意欲のある人60.4%、ない人35.1%と、その差は25.3ポイントとなっている。
- 「参加のための送迎を行う」については、休日余暇時間がある人は、意欲のある人24.5%、意欲のない人29.0%と、意欲のない人の方が高くなっている。
- 「資金的援助をする」についても、休日余暇時間がない人は、意欲がある人24.3%、意欲のない人26.1%と、意欲のない人の方が高くなっている。